

健生苑だより



平成26年度 初夏号
特別養護老人ホーム健生苑
平成26年6月発行

ごあいさつ

紫陽花が大輪の花を咲かせる時期となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。
今年もあっという間に半年が過ぎようとしています。この半年間にご利用者様やご家族様にとってはどのような半年だったでしょうか？
私達職員もこの半年間を振り返ってみると、ご利用者様に喜んでもらい、少しでも季節を感じてもらえたらと色々な催し物を考え、毎月の茶話会や誕生会・花見やドライブ・ちまき作り等取り組んでまいりました。地域に愛される施設を目標にということで、地域の方とのコミュニケーションを大切に今年度も取り組んでいます。地域の行事等でお役に立てることなどございましたら、一声掛けていただけたらと思います。

健生苑職員一同

健生苑の食卓

生活の基礎は衣食住というように、着る物・食べる物・住む場所というのは生きていく上で大事なことです。

今回は健生苑での食事の取り組みについてご紹介したいと思います。
苑では食事提供時には5つの形態を用意し、ご利用者様の口腔内の飲み込み状態に合わせた食事提供をしています。また、週2回の選択メニューということで2種類の副食を当日の朝作った実物を見てもらいご利用者様に好みの方を選んでもらい、ご利用者様の食の充実に取り組んでいます。

ある日の選択メニューの一



A・魚のゆずみそ焼き
B・2色しゅうまい

普通 一口大 刻み 刻み・あんかけ

一口大・・・自分でほぐすことが難しい方に盛りつけの段階で食べやすいように小さめに刻んでいます。
刻み・・・疾病後の後遺症等で飲み込みの状態がやや低下された方に食べやすく刻んでいます。
超刻み・・・刻み形態でも飲み込みが悪い状態の方に刻みよりも、誤嚥防止のため細かく刻み、ご利用者様が食べやすいようにあんをかけて提供。
ミキサー・・・同じく誤嚥防止のため、飲み込みの状態が悪く、形が残った状態では飲み込みができないような方に提供しています。

食物や唾液は、口腔から咽頭と食道を経て胃へ送り込まれます。食物などが、なんらかの理由で、誤って喉頭と気管に入ってしまう状態を誤嚥(ごえん)と呼びます。

【お知らせ】
苑ではご利用者様の笑顔が第一に考えています。ご利用者最大の願いは何かと考えたときにご家族と過ごす時間や住み慣れたお家で過ごすことだと考えます。そこで新しい取り組みとしてご家族の協力が得られる場合には苑で送迎をして、お家やお食事会の席等、ご利用者様が家族と過ごす時間を支援してきたと考えています。
実際に苑で送迎を行い、自宅で過ごされたご利用者様、ご家族からも喜びの声と素敵な笑顔がありました。何か家族等で計画しているが移動手段がなくてあきらめたりしていることはありませんか？苑で送迎のお手伝いをしますので、ご相談下さい。

ボランティア



4月誕生会 やまがき会



石谷地区の民生委員の方が来苑し、ご利用者様と一緒に貼り絵を楽しみました。



5月誕生会 さわやか会



入佐地区の有志「遊誘結」

素敵な演藝をありがとうございます



苑庭の梅の収穫！

梅干しをつくります



苑庭に花を植えて頂きました



ちまき作りしました

学生ボランティア「ストロベリー」による演奏会

ドライブ

伊集院ふく福店にて



イオン鹿児島にて



避難訓練 火事だー！



4月24日(木) 松元分遣隊と地域住民の方が参加し避難訓練を行いました。夜間想定訓練ということで、少ない人数で避難誘導を開始し、後から地域の方や休日職員が駆けつける形で避難誘導しました。実際の非常時には多くの人の助けを必要とします。当日、松元分遣隊員から、鹿児島市消防局が発信している「安心ネットワーク119」への登録を地域の方やご家族の方も活用してみてもどうかとの案内がありました。登録した地区の防災に関するメールが配信されるサービスです。お住まいの地域とあわせて健生苑のある石谷地区も登録していただけたら非常時の連絡手段として活用できるかと思ひます。登録希望の方は鹿児島市消防局ホームページにて登録方法の案内が掲載されています。